

# 事業評価シート（平成26年度分）

## 1. 事業の位置付け

事務事業名	ブックスタート事業		
事業担当	社会教育部 中央図書館		
事業種類	ハード ソフト		
総合計画の位置付け	'01	基本目標1 豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち	
	'02	感性 生涯学習や文化などを通じ、豊かな感性をはぐくむ	
	'03	3 幅広い芸術・文化活動を普及・促進する	
根拠法令等			
対象・受益者	平塚市内在住の1歳未満の乳児・保護者	事業期間	
委託・協働	【委託： 3セク・財団 企業 NPO その他】【協働：ブックスタートボランティア】		
目的・目標		事業の概要	
豊かな子どもの心が育ち、親子の絆が養われています。		地域のすべての赤ちゃんと保護者に、「赤ちゃんと絵本を楽しむ時間の大切さ」を伝えながら、絵本を直接手渡します。	

## 2. 事業の検証

活動指標	指標名	ブックスタート実施回数				単位	回
	説明・算定式						
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標	40	40	40	55		
	実績	45	47	56			
活動指標	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標						
	実績						
成果指標	指標名	ブックスタートに参加した乳児の割合				単位	%
	説明・算定式	参加した乳児数 ÷ 乳児総数 × 100					
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標	56	56	58	58		
	実績	48.8	49.5	51.2			
成果指標	指標名					単位	
	説明・算定式						
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
	目標						
	実績						
成果指標	：予定どおり						
	遅れている理由						
平成26年度の主な取組と成果							
6会場計39回実施し、つどいの広場「きりんのうち」で3回試行実施しました。夏季に開催日を増やし、全館で事前予約による個別対応を行うとともに、感染症が流行する12月～3月木曜午前に予約不要日を設け(14日)、合計931組参加がありました。フォローアップとして赤ちゃんおはなし会を全館で計45回実施し、合計1,520名が参加しました。							
平成26年度の検証結果	B：おおむね成果があがった						

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	市民ニーズ 事業目的の達成状況 市の関与の必要性 その他	実施により「赤ちゃん絵本を楽しむ時間の大切さ」を保護者に体験していただき、豊かな心を育てられること、また保護者も赤ちゃんと心を通わせる安らぎの時間を持てることから、必要性が高い事業です。	高低
	有効性	上位施策への貢献 市民満足度を高める方策 継続による成果向上の可能性 その他	常に新たな参加対象者がいる事業なので、性質上継続して実施することで、着実に参加者も増えています。	高低
	妥当性	事業の目的、対象、内容 受益者負担、補助額 業務の執行体制(人員配置、業務分担) その他	1歳未満の乳児とその保護者を対象としています。この時期だからこそ乳児、保護者にとっても普及啓発を図る必要があります。	高中低
	効率性	業務プロセス改善による効率化の方策 コスト削減の可能性 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) その他	ボランティアを募集し協働で実施しています。今後、参加機会の拡大を図るためにボランティアの活動内容や役割分担等の一層の連携を目指します。	高中低
<b>今後に向けた課題の分析</b>				
ボランティアが丁寧に事業の趣旨を伝えながら絵本を手渡しすることで参加者の高い満足度を維持するとともに、参加率向上のために、事業のPRと参加しにくい方のため実施機会の拡充を行う必要があります。				

## 3. 年度別事業内容・決算額

(単位:千円)

		平成24年度 決算額	平成25年度 決算額	平成26年度 決算額	平成27年度 予算額
事業内容		ブックスタートの開催、 赤ちゃん文庫の充実	ブックスタートの開催、 赤ちゃん文庫の充実	ブックスタートの開催、 赤ちゃん文庫の充実	ブックスタートの開催、 赤ちゃん文庫の充実
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0
	一般財源	2,859	2,584	2,533	2,511
事業費 (A)		2,859	2,584	2,533	2,511
執行率 (%)		98.45	98.78	97.09	

## 4. 今後の事業展開(担当課としての提案)

<b>平成28年度の取組方針</b>	ボランティアとの協働によるきめ細かい対応を引き続き行うとともに、事業について広く知っていただくために関連部署との連携を行い、PRを行っていきます。さらに多くの乳児に参加していただけるよう、参加しやすい機会を設けます。
<b>課長コメント</b>	今後、更なる参加率向上のために、事業のPRと参加しにくい方のため実施機会の拡充を図ります。